

学会告知板

第7回近視研究会学術集会 開催のお知らせ

この度、近視研究会では、2022年10月23日(日)に慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホールにて、「第7回近視研究会学術集会」を開催させていただくことになりました。

近視研究会は、近視に至るメカニズムを解明し、科学的に証明された治療法や予防法の開発に取り組み、日常生活に取り入れることのできる生活習慣や栄養摂取による介入などのエビデンス構築を実行するなど、近視に関わる研究を広く実施し、人々を近視から守ることで社会に貢献することを目的に活動しております。

第7回学術集会では、基礎研究の最新情報や近視外来についての話題、臨床現場の最新情報まで、幅広く学べるプログラム構成を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時 ●2022年10月23日(日) 13:00~17:05(予定)

場 所 ●慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

会 長 ●坪田一男(慶應義塾大学名誉教授)

参加費 ●近視研究会 会員:5,000円

近視研究会 新規会員:8,000円(2022年度年会費3,000円含む)

近視研究会 非会員:10,000円

学術集会ホームページ ●<http://myopia.jp/guide>

お問い合わせ ●近視研究会事務局代行(株式会社メディプロデュース内)

〒150-6090 東京都渋谷区恵比寿 4-20-4

恵比寿ガーデンプレイス グラススクエア PORTAL POINT Ebisu #B5

e-mail: msj@mediproduce.com / Tel: 03-6456-4018(平日10~18時)

第33回日本緑内障学会

会 期 ●[会場開催] 2022年9月16日(金)～18日(日)

[オンデマンド配信] 2022年10月3日(月) 正午～31日(月) 17:00

テーマ ●緑内障研究の地平

会 場 ●パシフィコ横浜 会議センター

会 長 ●鈴木康之(東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学)

副会長 ●宇津見義一(神奈川県眼科医会)

学会ホームページ ●<http://www.congre.co.jp/jgs2022/>

参加登録 ●前期参加登録は締め切りました。

後期参加登録期間: 2022年8月22日(月)～10月31日(月) 17:00

区分		前期参加登録	後期参加登録
医師・教育研究機関研究員	会員	15,000	20,000
	非会員	18,000	23,000
企業職員		18,000	22,000
メディカルスタッフ*	会員	6,000	8,000
	非会員	8,000	10,000
研修医*		8,000	10,000
学生(大学院生を除く)		無料	

*メディカルスタッフ・研修医の方は、所属長の証明が必要です。

*研修医: 新臨床研修医制度3年目(後期研修1年目)まで

※詳細は学会ホームページをご覧ください。

学術プログラム ●須田記念講演 「緑内障の構造から機能へ、そして QOL へ」

福地健郎(新潟大)

招待講演 「New Insight into the Pathogenesis of Glaucoma」

Ki Ho Park (Seoul National University, Korea)

特別講演 「イメージングによる脳神経回路の発達とその障害の理解」

岡部繁男(東京大・神経細胞生物学)

特別セッション: Japan Asia Symposium (English Session): 「MIGS in Asia」

シンポジウム: 13 企画, 教育セミナー: 4 企画, 研修医・メディカルスタッフ講習

会: 2 企画, データ解析委員会特別セッション/研究プロジェクト 支援事業・北澤賞

報告, 一般演題[口演・e ポスター(ショートトークあり)], 共催セミナー(モーニング・ランチョン・イブニング)

市民公開講座

日 時: 9月18日(日) 13:00～14:30(開場 12:30)

会 場: パシフィコ横浜 会議センター

演 者: 山本哲也(海谷眼科 海仁緑内障センター)「緑内障は怖くない」

清水公也(山王病院アイセンター/国際医療福祉大)「白内障と言われたら」

事務局 ●東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学

運営事務局 ●株式会社コングレ

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5

オンワードパークビルディング

Tel: 03-3510-3701 / Fax: 03-3510-3702 / e-mail: jgs2022@congre.co.jp

学 会 告 知 板

第 42 回日本眼薬理学会

会 期 ● 2022 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

会 場 ● 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

〒630-8212 奈良市春日野町 101

会 長 ● 松木 雄(参天製薬株式会社)

主 催 ● 参天製薬株式会社 製品開発本部

プログラム(予定) ● 特別講演 1「角膜難治性疾患の基礎と臨床」

座長：村上 晶(順天堂大学)

演者：西田幸二(大阪大学)

特別講演 2「眼薬理の基礎研究と臨床応用への展望」

座長：相原 一(東京大学)

演者：嶋澤雅光(岐阜薬科大学薬効解析学)

シンポジウム

視覚再生/オプトジェネティクスと創薬

遺伝性網膜疾患の臨床と創薬の展望

アドヒアランス～確実な薬効発現のために～

学会奨励賞選考，一般演題，共催セミナー，企業展示ほか

参加登録 ● 事前参加登録は締め切りました。

区分	当日登録
会員	8,000 円
非会員・企業	10,000 円
薬剤師/看護師/視能訓練士/後期研修医/大学院生	2,000 円

※当日登録の詳細は学会ホームページにてご案内いたします。

問い合わせ先 ● 第 42 回日本眼薬理学会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部

コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8F

e-mail: jsop42@jtbcom.co.jp

<https://convention.jtbcom.co.jp/jsop42/>

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

学会告知板

第 32 回 帝京弱視斜視研究会

日本眼科学会専門医制度生涯教育事業認定(認定事業番号 18953)

日本視能訓練士協会生涯教育制度事業認定(認定事業番号 0022)

日 時 ●2022 年 10 月 4 日(火) 19:00~21:00

形 式 ●帝京大学板橋キャンパス 大学棟本館 208 教室

ホームページ ●<https://teikyo-ortho.com/>

演 題 ●1. 視能訓練士のモノづくり～3D プリントから法人登記まで～

佐々木 翔(帝京大学医療技術学部視能矯正学科)

2. Chronos による交代プリズム遮閉試験の評価

岡部千夏(帝京大学医療技術学部視能矯正学科)

3. 帝京大学医療技術学部視能矯正学科卒業研究発表

4. 症例検討会

オーガナイザー: 林 孝雄(帝京大学医療技術学部視能矯正学科)

問い合わせ先 ●帝京大学医療技術学部視能矯正学科

担当: 林 孝雄

〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

Tel: 03-3964-1328 / Fax: 03-3963-0303 / e-mail: ortho@med.teikyo-u.ac.jp

学会告知板

第 251 回 O.C.C. ご案内

日 時 ●2022 年 11 月 5 日(土) 14:00~17:00

場 所 ●第二吉本ビルディング

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2 丁目 2 番 2 号

ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー 8 階

テーマ ●「緑内障診療 2022(仮)」

連絡先 ●大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

学会告知板

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団 2022年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は1993年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後2013年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2023年4月から2024年3月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1件100万円

締め切り ●2022年12月15日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること

※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団

〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1772番地

佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子

TEL：0465-32-7526

FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は2023年2月末までに、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2023年3月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了1年以内に研究実績報告書を提出すること

※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1772番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

第20回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

—弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その5—」

期 日 ●2023年2月18日(土) 14:45~18:00

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口1分

おことわり:コロナ禍の状況によってはZoom開催に変更したり,5のワークショップが教育ビデオ視聴に変わったりすることがあります。判明次第,案内させていただきます。

講 演 ●1. 急性内斜視の診断と治療 木村亜紀子(兵庫医科大学)

2. 外斜視手術効果の持続性 野村耕治(兵庫県立こども病院)

3. 弱視の診断と治療時期 初川嘉一(大阪母子医療センター)

4. 乳幼時眼科健診 杉山能子(金沢大学)

5. ワークショップ:レチノスコピー 全メンバー(下記)

会 費 ●医師3,000円・非医師1,000円

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連) (以上18名・ABC順)

参天製薬株式会社

事務局 ●内海 隆

医療法人 内海眼科医院

Tel: 072-626-1223